

日本共産党

こんにちはは市会議員
南畑さち代です

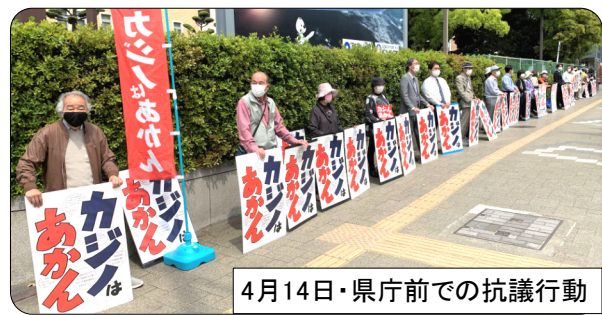
No.104
2022.5.22
連絡先
453-7758

IRカジノ誘致 県議会で否決 私たちの願いが 実現しました!

4月22日、市議会各議員に“ストップ！カジノの会”から左記の「声明」が届きましたので紹介します。

IRカジノ区域整備計画案の否決を歓迎する声明

私たちストップ！カジノ和歌山の会は、2019年2月の発足以来、カジノ誘致ストップを目標に活動を続けてきました。2022年4月20日の和歌山県議会本会議において、区域整備計画案が否決されたことは、県民・市民の良識の



4月14日・県庁前での抗議行動

未来は開けると考えます。特にマリーナシティのある和歌浦は日本遺産であり、その歴史的価値にふさわしい発展が求められます。

私たちは、これまで一貫して、カジノというギャンブル事業を自治体が誘致しようとする事自体が間違っているとして訴えてきました。これがすべての県民・市民の共通認識となることを望むものです。

IRカジノは誘致活動そのものが終了したわけではなく、今後も誘致そのものの断念をめぐす運動が続くこととなります。

私たちは、計画案が否決されたことを心から歓迎するとともに、IRカジノ誘致を行う政の課題にするのは今回が最後とすることを強く求めます。

2022年4月22日
ストップ！カジノ和歌山の会

沖縄施政権返還

50周年に連帯して

5月15日、JR和歌山駅で和歌山県平和委員会と安保NO！県民会議主催の沖縄復帰50周

年宣伝行動が取り組まれ私も参加し、訴えさせて頂きました。



JR和歌山駅前で訴えました

50年前のこの日、沖縄が日米安保条約上、不可能とされた「沖縄の施政権返還」を日米両政府に決断させ本土復帰が実現しました。当時の屋良主席は、復帰に込めた県民の願いを凝縮した「建議書」を政府に提出。しかし、50年たつ

た今、米軍基地の重圧はむしろ増強され、人権の侵害や生活の圧迫等も続いています。玉城デニー知事は復帰50周年に当たり、今年10日「平和で豊かな沖縄の実現に向けた新たな建議書」を岸田首相に手渡しました。「基地のない平和の島」に向けた取り組み、辺野古新基地建設の断念、米軍特権を認めた日米地位協定の抜本的な見直しなどを求めています。その実現のためには夏の参院選で、日本共産党を大きくすることです。

比例は共産党へ、和歌山選挙区では予定候補の前ひさしさんをお願いします。

相談所まつり&参院選決起集会

いつ:6月11日(土)午前10時~12時

決起集会は10時半~11時半

どこで:山本鉄工所(平井:下記地図参照)

内容:県会・市会議員、予定候補者挨拶

◆決起集会の前後で、オープニングコンサート、農家直送野菜即売会、手作り手芸品販売あり



(雨天の場合は、決起集会のみとなります。)

障がい者の65歳を悲しませるな 介護保険優先を改めよ!

私は全盲の視覚障害者で、昨年6月に65歳になりました。誕生日の2ヶ月前に市の障害者支援課から「まもなく65歳になるので介護認定を受けるように」と連絡があり、言われるまま認定を受け「要支援1」となりました。

65歳になったからといって、でも身体的介護や見守りが必要な状態ではありません。先天性の視覚障害により、介護サービスにはない「代読代筆や家や衣服の汚れ、服の着こなしなど」を見てくれる障害者支援法のサービスを求めているのです。介護保険課に「要支援1」の決定の取り消しを求めま

したが聞き入れられませんでした。そこで障害者支援法や介護保険法に詳しく、同様の問題で何人ものお世話をされている南畑幸代市会議員の生活相談所・相談員の森田隆司さんに相談し、代理人になって頂き、県の介護認定審査会に不服申し立てを行いました。森田さんの陳述の結果、審査会は市に対し「要支援1」の決定取

り消しを指示、市から「非該当」の決定通知が届きました。障害者支援法による家事援助は資格をもつヘルパーさんのサービスを1時間30分受けられ、非課税世帯なら負担はありません。しかし、介護保険の要支援では資格を持たないヘルパーさんが40〜50分の簡素なサービスで一割負担です。私の先輩たちも「要支援1」の決定により、求めているサービスが受けられないと困っています。後輩の人たちに

はこの経験を伝えて行きたいと思います。「障害者の65歳を悲しませるな」とこれからも介護保険優先を改め障害者福祉法との選択制を求めていきます。
紀伊在住 岡崎 要

参議院和歌山選挙区予定候補「前ひさし」さんのコーナー

7月10日投票とみられている参議院選挙で和歌山選挙区に立候補を予定している前ひさしさんに登場して頂きました。



参議院選挙でお世話になります、前ひさしです。

ロシアによるウクライナ侵略の開始から2ヶ月余、ウクライナ民間人の命が奪われる悲惨な状況が続いています。憲法9条を持ち唯一の被爆国として、この戦争の停戦に日本が大きな役割を

発揮して行かなければならない時に、自民党が名前だけ変えた「反撃能力」の保有や「核共有」を持ち出すことなど絶対に許されません。

新型コロナに対する行き当たりばったりの対応や、物価高などで国民を苦しめる岸田政権による「もろく弱い経済」から「やさしく強い経済」に転換を図り、明るい未来が展望できる政治への転換めざし、参議院選挙で訴えぬきます。



和歌山県中央メーデーステージ前
(撮影時のみマスクを外して)
右から、奥村県議、前ひさし参議院選挙区予定候補、大門みきし参議院議員、さかぐち・森下・中村・南畑・心めだ・井本市議

無料生活法律相談

日時：6月3日(金)午後6時～7時
会場：河西診療所です。
申込：南畑さち代まで

無料生活相談

日時：毎週木曜日、午前10時～12時
(電話での相談は常時行っています)
会場：南畑さち代生活相談所
TEL. 073-453-3418、453-7758 (自宅)
和歌山市善明寺411-4
相談実施中は看板を出しています
お問い合わせは、南畑さち代まで
TEL. 073-435-1113 (日本共産党市議団室直通)

2022年3.4月の法律・生活相談件数
非課税給付金:7件、生活保護:3件、介護関係:2件、
住宅関係:3件、生活苦:2件、断水関係:2件、法律:2件、
交通問題:1件、税関係:1件、障がい者関係:1件

防災無線が聞き取りにくい場合
下記の和歌山市防災情報電話に電話をしてください。
無料：0120-077-199
有料：無料が込み合っている時
(固定1分3円、携帯1分40円)
0180-997-199